

作成日 2014年7月16日

改訂日 2024年5月20日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 : ニッソードライ MS

供給者の会社名称 : ニッソーファイン株式会社

住所 : 東京都中央区日本橋本石町3-3-16 日本橋室町ビル7階

担当部門 : 営業開発部

電話番号 : 03-6202-0161 FAX 番号 : 03-6202-0185

緊急連絡先 : 営業開発部

平日・昼間 電話番号 : 03-6202-0161

夜間・休日 電話番号 : 03-3231-1681

推奨用途 : 乾燥剤として使用

使用上の制限 : 上記用途以外には使用しない

整理番号 : MS - 7

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類 : 分類基準に該当しない

物理化学的危険性

爆発物 区分に該当しない

可燃性ガス 区分に該当しない

エアゾール 区分に該当しない

酸化性ガス 区分に該当しない

高压ガス 区分に該当しない

引火性液体 区分に該当しない

可燃性固体 分類できない

自己反応性化学品 区分に該当しない

自然発火性液体 区分に該当しない

自然発火性固体 区分に該当しない

自己発熱性化学品 区分に該当しない

水反応可燃性化学品 分類できない

酸化性液体 区分に該当しない

酸化性固体 区分に該当しない

有機過酸化物 区分に該当しない

金属腐食性化学品 分類できない

鈍性化爆発物 分類できない

健康に対する有害性

急性毒性(経口) 分類できない

急性毒性(経皮) 分類できない

急性毒性(吸入;気体) 区分に該当しない

急性毒性(吸入;蒸気) 区分に該当しない

急性毒性(吸入;粉塵) 分類できない

急性毒性(吸入;ミスト) 区分に該当しない

皮膚腐食性/刺激性 分類できない

環境に対する有害性	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
	誤えん有害性	分類できない
	水生環境有害性 短期 (急性)	分類できない
水生環境有害性 長期 (慢性)	分類できない	
オゾン層への有害性	分類できない	

GHS ラベル要素

絵表示またはシンボル	: 無し
注意喚起語	: 無し
危険有害性情報	: 無し

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 混合物
化学名又は一般名	: 塩化マグネシウムを含む乾燥剤

成分名	塩化マグネシウム	その他
含有量 (wt%)	68-78	22-32
化学式等	MgCl ₂	
官報公示整理番号		
化審法	1-233	記載しない
安衛法	公表物質扱い	記載しない
CAS No.	7786-30-3	記載しない

4. 応急措置

吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息する。 気分が悪い場合、医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	: 付着した衣類を脱ぎ、多量の水と石鹼で洗う。
眼に入った場合	: 水で数分間注意深く洗う。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外して洗浄を続ける。 眼刺激が続く場合は医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 水で口の中をよく洗う。 気分が悪い場合は、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 粉末、泡、二酸化炭素、砂、ウォータースプレー
使用してはならない消火剤	: 特になし
火災時の特有の危険有害性	: 特になし
特有の消火方法	: 消火作業は可能な限り風上から行う。
消火を行う者の特別な保護具及び予防措置	: 保護眼鏡、保護手袋、自給式呼吸器

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	: 眼、皮膚、服への接触を避ける。 取扱い時は保護具を使用する。保護具は8項を参照する。 破袋した場合は漏出したものを掃き集めて、空容器に保管し、産業廃棄物として処分する。
環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化方法 及び機材	: 特に水生生物への強い毒性はないが、環境への多量の放出は避ける。 : 個別包装品が散乱した場合は、空容器に保管し、産業廃棄物として処分する。大量にある場合、発熱する事があるので注意する。 破袋品の回収作業の際は、保護眼鏡、防塵マスク、保護手袋等の保護具を着用し、風下で作業をしない。作業後、手、顔等の露出部は石鹸を用いて水で良く洗う。回収したあとは、多量の水で洗い流す

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	: 取扱い時は保護具を使用する。保護具は8項を参照する。 換気の良い場所で取り扱う。 破袋しないように、乾燥した場所で取り扱う。 本製品の内容物が金属と接触すると錆を生じるので、 金属製品・容器に本製品が直接接触れるのを避ける。
安全取扱い注意事項	: 水分の吸収特性があるため、開封使用後は、元の袋を密封し 乾燥した場所で保管する。強酸と同じ場所で保管しない。 直射日光にあてないように乾燥した風通しの良い冷暗所で保管する。

接触回避	: 眼、皮膚、服への接触を避ける。
衛生対策	: 取扱い後は、手や顔等の露出部を水でよく洗う。

保管

安全な保管条件	: 水分の吸収特性があるため、開封使用後は、元の袋を密封し乾燥した場所 で保管する。 品質保持のため直射日光にあてないように、乾燥した風通しの良い冷暗所 で保管する。
安全な容器包装材料	: 個包装品は、PE フィルム袋に入れ、段ボール箱に入れる。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	: 設定されていない。
許容濃度 (ばく露限界値、生物的ばく露指標)	
日本産業衛生学会 (2022年)	: 吸入性粉塵 2mg/m ³ 、総粉塵 8mg/m ³ (第3種粉塵)
OSHA PEL (2023年)	: 吸入性粉塵 5mg/m ³ 、総粉塵 15mg/m ³ (不活性または有害性粉塵)

設備対策：粉じんが発生するときは局所排気装置を設置する。

保護具：

- 呼吸用保護具：防塵マスク
- 手の保護具：保護手袋
- 眼の保護具：保護眼鏡（ゴーグル型）
- 皮膚及び身体の保護具：作業着、保護手袋を着用すること。

衛生対策：取扱い後はよく手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態(内容物のデータ)	: 粉末
色	: 灰白色
臭い	: 無臭
融点・凝固点	: データなし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	: データなし
可燃性	: データなし
爆発下限界及び爆発状限界 ／可燃限界	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: データなし
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水に対する溶解性 塩化マグネシウム : 560g/L (at 25°C)
n-オクタノール ／水分配係数(log 値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び／又は相対密度	: 0.65～0.75
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: 粒径範囲 2mm 以下(中央値 250 μ m)

10. 安定性及び反応性

反応性	: 水により水和物を生成する。その際、発熱する。
化学的安定性	: 通常の使用条件では安定。
危険有害反応可能性	: 強酸や強アルカリと反応する。
避けるべき条件	: 水、湿気、強酸、強アルカリ、酸化剤との混合、接触を避ける。
混触危険物質	: 水、湿気、強酸、強アルカリ、酸化剤。
危険有害な分解生成物	: 混合物としての情報なし。

11. 有害性情報

製品の有害性情報

急性毒性（経口）	: データなし
皮膚腐食性／刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし

生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

成分の有害性情報(塩化マグネシウムのデータ)

急性毒性(経口) : (ラット) LD ₅₀ >5000 mg / kg	より区分に該当しない
(経皮) : (ラット) LD ₅₀ >2000 mg / kg	より区分に該当しない
吸入 (粉じん)	: データがないので分類できない。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 刺激性なし(ウサギ)
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 刺激性なし(ウサギ)
皮膚感作性	: 皮膚感作性はみられない(モルモット)
生殖細胞変異原性	: Ames 試験 ; 陰性
染色体異常試験	: 陰性
発がん性	: 発がん性の証拠なし(ラット)
生殖毒性	: 生殖毒性なし(ラット)
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: >1000mg/kg bw/day(ラット、54日)
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

製品の環境影響情報

生態毒性	: データなし
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

成分の環境影響情報 (塩化マグネシウム)

生態毒性 : 魚 (fathead minnows)	: LC ₅₀ =2119.3 mg/L (96 hr)
甲殻類 (Daphnia magna)	: LC ₅₀ =548.3 mg/L (48hr)
藻類 (Desmodesmus subspicatus)	: EC ₅₀ >100 mg/L (72hr)

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報 : 内容物/容器を国/都道府県/市町村の規制に従って廃棄する。8項の保護具を着用する。

処理を外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国連番号	: 該当しない
品名	: 該当しない
国連分類	: 該当しない
容器等級	: 該当しない
国内規制がある場合の規制情報	: 該当しない

輸送又は輸送手段に関する安全対策

- 1) 荷役中の取扱いは慎重丁寧にし、転倒、落下、引きずり等により容器に衝撃を与えたり、破損させたりしてはならない。
- 2) 運送中は直射日光や雨水の浸透を防止するための被覆等をするとともに器が転落、転倒しないように積載する。

15. 適用法令

- | | |
|------------------|---------|
| 1) 化学物質排出把握管理促進法 | : 該当しない |
| 2) 労働安全衛生法 | : 該当しない |
| 3) 毒物および劇物取締法 | : 該当しない |
| 4) 消防法 | : 該当しない |

16. その他の情報

- 参考文献 : 1)日本産業衛生学会(2022年度)許容濃度の勧告
2)OSHA ホームページ

この SDS は、JIS Z7253-2019 に準拠しています。

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は通常の手扱いを対象としたものなので、特殊な手扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。